

## 令和7年度第1回千葉市環境審議会環境総合施策部会 議事録

- 1 日時 令和7年9月1日（月） 午前11時00分～11時13分
- 2 場所 千葉市役所高層棟2階 XL201、XL202会議室
- 3 出席者  
（出席委員） （対面）前野部会長、岩井委員、片桐委員、倉阪委員、  
庄山委員、高橋（園）委員、段木委員、福地委員、堀委員  
（オンライン）石川委員、鎌田委員  
（事務局） 環境保全部長、脱炭素推進課長、司会（環境総務課課長補佐）
- 4 議題等  
（議題1） 部会長及び副部会長の選出について  
（議題2） 専門委員会構成委員の指名について
- 5 議事の概要 （1）委員の互選により、前野委員を部会長に、倉阪委員を副部会長に選出した。  
（2）専門委員会の委員構成について、部会長が指名し、決定した。
- 6 会議経過 以下のとおり

【環境総務課長補佐】 それでは、ただいまから令和7年度千葉市環境審議会環境総合施策部会を開催させていただきます。委員の皆さまにおかれましては、審議会に引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

本日の会議につきましては、千葉市環境審議会運営要綱の規定により、委員の半数以上の出席が必要でございます。

本日は委員総数11名のうち、9名の方が来場により、2名がオンラインによりご出席いただいております。合計11名の出席であり、半数以上でありますことから会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。

続きまして、会議資料につきましては、今回は次第のみとなっております。

また、本日の会議ですが、先ほど環境審議会でもお知らせしたとおり、千葉市情報公開条例の規定により、公開することとなっております。

議事録につきましても、公開することになっておりますので、あらかじめ御了承いただきたいと存じます。

それでは、これより議事に入らせていただきます。

最初に、会議の議長でございますが、会議の議長でございますが、環境審議会運営要綱の規定によりまして、部会長が行うこととなっておりますが、今回、部会委員改選後初めての部会であり、部会長が決まるまでの間、環境保全部長の川並が議事の進行を務めさせていただきたいと存じます。

【環境保全部長】 環境保全部の川並でございます。

大変僭越ではございますが、部会長が決まるまでの間、議事の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議題１の部会長及び副部会長の選出について、お諮りいたします。

部会長、副部会長の選出方法につきましては、千葉市環境基本条例の規定により、委員の互選となっております。

それでは、部会長、副部会長について、ご推薦等はございますか。

福地委員。

【福地委員】引き続きまして、前野委員に部会長、倉阪委員に副部会長をお願いするのが良いと思います。

【環境保全部長】ありがとうございます。

ただいま福地委員より、部会長に前野委員、副部会長に倉阪委員とのご提案がありました。が、いかがでしょうか。

（「異議なし」との声あり）

【環境保全部長】ありがとうございます。それでは、部会長は前野委員に、副部会長は倉阪委員にお願いしたいと存じます。それでは、私は、任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

【環境総務課長補佐】 それでは前野部会長、お席の移動をお願いいたします。

（前野部会長、部会長席に移動）

【環境総務課長補佐】ここで、部会長及び副部会長を代表していただき、前野部会長から、ご挨拶をお願いいたします。

【前野部会長】 ただいまご指名を賜りました前野でございます。

部会長ということで非力ではございますが、全力を尽くしてこの部会の審議を充実したものにしていきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。特に、先ほど審議会の会長からもご挨拶いただきましたように、昨今は、本当に地球沸騰化という言葉が適当と思われるぐらい暑くなっておりまして、酷暑日というのも何十日も続くようなことになりました。

この傾向はしばらく続くと思いますので、環境総合施策部会としてもどのようなことができるのか、特に対策ということも考えまして、緊急の対策として、例えば、様々な条例を千葉市としてどうやってつくっていったらよいのか、特に屋外で働く方々をどういうふうにして、対策をどのようにとっていけばよいとか、そういったこともございますし、温度が高くなると様々な環境濃度も変化してくると思いますので、その辺の対策も十分に考えなければいけないと思っております。

また、昨今のマイクロプラスチックの問題、まだまだ国の施策もなかなか定まっていない状態ですので、それを見ながら、大きなプラスチックからマイクロプラスチックまで様々な面が

ございますので、それへの対応を施策としてご議論いただければと思っております。特にプラスチックは産業とも関連しますし、市の、いわゆるサーマル処理ですね、熱的な処理の問題ともかかわってまいりますので、単に燃やせばよいということではなくて、計画的にどうことができるのか、千葉市としてどういう新しい産業がつかれるのか、そういったことを昨今の新聞、報道等で、米国の意向がトランプ大統領になってから変わっておりますので、それにあまり左右されることもなく、本来の方針、原則をある程度実現していくにはどういった施策が適当なのか、当面の問題、中期的な問題、長期的な問題も是非ご議論いただきまして、この部会を実りあるものにさせていただきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

【環境総務課長補佐】 ありがとうございます。

それでは、ここからの議事の進行につきましては、前野部会長にお願いいたします。

【前野部会長】 よろしくお願いいたします。

それでは、失礼させていただいて、着席のまま進めさせていただきたいと思います。皆様方も着席のままでご発言いただきたいと思いますと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、早速でございますが、議題2に移らせていただきます。

議題2の「専門委員会構成委員の指名について」でございますが、事務局から説明をお願いします。

【環境総務課長補佐】 現在、本部会には、地球温暖化対策専門委員会を設置しております。このたび、部会委員の改選がございましたので、改めて部会の専門委員会の委員を選任する必要があります。千葉市環境基本条例の規定では、部会に設置されている専門委員会の委員は、部会長が指名する委員で組織することとなっております。

以上でございます。

【前野部会長】 ただいまの事務局の説明にありましたとおり、部会に置かれる専門委員会の構成委員は、部会長である私が指名することとなっておりますけれども、事務局の方で案がありましたら、ご提示いただけますでしょうか。

【環境総務課長補佐】 それでは、事務局案を用意させていただいておりますので、お配りしたいと存じます。

（専門委員会構成委員（案）を委員に配布するとともに画面共有）

【環境総務課長補佐】 この部会から地球温暖化対策専門委員会にご所属いただく委員を倉阪委員、福地委員のお2人とし、臨時委員については、今後審議が必要となった際に委嘱する案でございます。

【前野部会長】 ただ今、事務局より、専門委員会の委員構成（案）をご提示いただきました。私としても、この案の委員構成でよいのではないかと思いますので、特段のご異論がなければ、このまま私の指名とさせていただきたいと存じますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

【前野部会長】 それでは、専門委員会の委員の構成につきましては、これで決定させていただきます。倉阪委員、福地委員、よろしくお願いいたします。誠に簡単でございまして恐縮でございます。

これをもちまして、本日用意いたしました議題は終了しました。

事務局に進行をお返しするので、委員の皆さまからご審議の要望等ないようでしたら、連絡事項などがあればよろしくお願いします。

【環境総務課長補佐】 前野部会長、ありがとうございました。

本日の議事録につきましては、会議の冒頭でお知らせしましたとおり、公開することとなっております。事務局にて案を作成後、委員の皆様に確認いただきまして確定し、市ホームページで公表させていただきます。

それでは以上を持ちまして、令和7年度環境審議会 第1回環境総合施策部会を終了いたします。委員の皆様ご協力ありがとうございました。

(閉会)